

# 会 議 録

会議名 (審議会等名)		第7期第10回相模原市中央区区民会議小委員会(グループ2)		
事務局 (担当課)		中央区役所区政策課 電話042-769-9802(直通)		
開催日時		令和6年5月15日(水) 10時15分~11時05分		
開催場所		相模原市立産業会館 4階 特別会議室(国際商談室)		
出席者	委員	7人(別紙のとおり)		
	その他	0人		
	事務局	2人(区政策課職員2人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 議題 (1) 手交の結果報告について (2) 「さがみはら移動支援ブック」について (3) 都市型自走式ロープウェイ「Zippar」について		
会議結果概要		移動支援に関する相模原市の取組等についての情報提供を行った。		

主な内容は次のとおり。

## 開 会

事務局から、運営に係る事務説明を行った。

—傍聴希望者 なし—

## 1 議題

### (1) 手交の結果報告について

(事務局)

全体会でも報告があったが、飯島会長と横山委員が出席し、地域包括ケア推進部長及び相模原市自治会連合会に対して提言書を提出した。地域包括ケア推進部長は「移動支援に関する周知が不足していることを課題として認識していたところであり、この提言書の提出を受け、さらに前向きに取り組んでいきたい。」とのことだった。また、相模原市自治会連合会の竹田会長からは「各単位自治会に対して周知をしていきたい。」と前向きな発言があった。事務局としても提出先と連携して取り組み、進捗などあれば報告したい。横山委員から補足の説明はあるか。

⇒要望書を快く引き受けていただけた。要望書に記載されている内容についても前向きに取り組んでいただけるとのお話をいただいた。(横山委員)

### (2) 「さがみはら移動支援ブック」について

(事務局)

交通政策課から、市の様々な課が取り組んでいる移動支援の情報をまとめた冊子が発行された。既存の公共交通をはじめ、身近な移動手段に関する情報や、新たな移動手段の導入を考える際の参考になる情報が記載されている。また、提言書の内容でも関係がある地域包括ケア推進課が所管している「地域おでかけサポート推進事業」についても掲載されている。各自治会に対して配布されている訳ではないが、各まちづくりセンターに配架されており、移動支援を検討する際に非常に参考になることから、情報提供させていただいた。

(小林委員)

本日の広報紙（広報さがみはら5月15日号）にも掲載されているものか。

⇒本日の広報紙「日常生活の足を支えるコミュニティ交通」という特集で掲載されており、市でも移動支援に関する情報提供に取り組んでいるところである。(事務局)

(小林委員)

地域包括ケア推進課と相模原市自治会連合会に提出されているが、相模原市自治会連合会に提出されたことで、市側が安心して取り組まないようなことがないようになりたい。

### (3) 都市型自走式ロープウェイ「Zippar」について

(事務局)

前回の区民会議でも情報提供した「Zippar」の開発社と神奈川県が連携協定を締結し、神奈川県内のテーマパーク等で実用化を目指しているとの報道だった。神奈川県が連携協定を提携したことで、相模原市としても身近になる可能性があり、情報提供させていただいた。

(小林委員)

相模原市での導入はないのではないかと。建設費用も10分の1で済むことから、小田急多摩線の延伸の代わりとして導入すればいい。福島県南相馬市で、12月から実証実験を行うようだ。

(田所委員)

Zipparには車掌などが不要だから、人件費も低減できるのではないか。

(小林委員)

相模原市議会でも質問にあがっていた。

(田所委員)

中央区でコミュニティバスはどこで走っているのか。

⇒大野北で運行している。(事務局)

⇒平地で便の良いところで運行されている。(田所委員)

(入谷委員)

コミュニティバスなども、AI等を活用するなどして、利用者の要望に応じた効果的な運行を検討してほしい。小山地区で言うと、タクシーを呼んでも来てくれないことが1件あった。コミュニティバスの運行など現状の路線が月間・年間の利用者が何人で運行経費がどれくらいかかっているのかを検証し、もっと便利な使い方ができないか検討していく必要がある。私たちも現実が分からないと、意見を出せないで、色々な面から検討するためにも情報提供いただきたい。

(横山委員)

大野北のコミュニティバスについて、市のホームページに掲載されている情報では、令和4年度は乗降目標人数を達成しているようだ。私も職場への通勤で利用しているが、朝は満員になっている。

(小林委員)

他区の交通に関して「不便」という声が多いが、中央区でも地区ごとに不便な場所がある。中央区というと本庁周辺を思い浮かべるが、地区によっては、不便な地域があることも念頭におかなければならない。

(小林委員)

田名方面の企業の送迎バスが走っているが、利用者が見受けられない場合もある。こうしたバスを有効利用する方法を検討してもいいのではないか。

以 上

第7期第10回相模原市中央区区民会議小委員会（グループ2） 委員出欠席名簿

No.	氏名	所属等	出欠席
1	入谷利郎	小山地区まちづくり会議	出席
2	桑水流良光	相模原市民生委員児童委員協議会	出席
3	小林充明	上溝地区まちづくり会議	出席
4	末永暁子	横山地区まちづくり会議	出席
5	鈴木泰信	中央地区まちづくり会議	出席
6	田所豊	相模原交通安全協会	出席
7	中村太郎	相模原商工会議所	欠席
8	水谷好男	公益社団法人相模原市観光協会	欠席
9	横山志穂	公募委員	出席

（氏名50音順、敬称略）